



一般財団法人自治体国際化協会(CLAIR)

多文化共生の取組について

1 外国人住民向けの
多言語情報ツール
等の提供

2 多文化共生に係る
施策立案を支援



3 先進的な多文化共生
事業に対する助成

外国人材の受入れ・共生
のための総合的対応策に
応じた支援

多文化共生のまちづくりを支援

～全ての人にとって暮らしやすいまちづくりを目指して～

コロナ禍においても
地域の多文化共生施策
の着実な実施

4 多文化共生を推進
する人材の育成・効
果的な活用を支援



5 自治体、地域国際化
協会とNGO・NPOとの
連携を支援

6 地域国際化協会と連携
して地域の国際化・多文
化共生推進を支援

2021年3月16日

クレア中期経営計画
(2017年度～2021年度)

(一財)自治体国際化協会 多文化共生部
☎ : 03 - 5213 - 1725
E-mail : tabunka@clair.or.jp
URL <http://www.clair.or.jp/j/multiculture/>

自治体国際化協会（CLAIR（クレア））とは

「自治体の国際化推進を支援すること等を目的とする自治体の共同組織」（1988年7月1日設立）

※「クレア（CLAIR）」は、自治体国際化協会の英語名「Council of Local Authorities for International Relations」の頭文字をとった当協会の略称

全国47都道府県・20政令指定都市にクレア支部

本部

総務部

- 【総務課】
- ・総合調整
- 【企画調査課】
- ・活動支援調整
- ・海外調査
- ・情報発信
- ・職員研修
- etc.

交流支援部

- 【交流親善課】
- ・自治体間交流支援・助成
- ・国際会議開催
- 【経済交流課】
- ・販路開拓・インバウンド支援
- ・プロモーション・アドバイザー
- ・海外自治体から研修生受入
- ・海外への専門家派遣
- etc.

多文化共生部

- 【多文化共生課】
- ・外国人支援ツール等の提供
- ・多文化共生マネージャー育成
- など人材育成支援
- ・多文化共生事業助成
- ・地域国際化推進アドバイザー派遣
- ・先進事例共有
- etc.

JETプログラム事業部

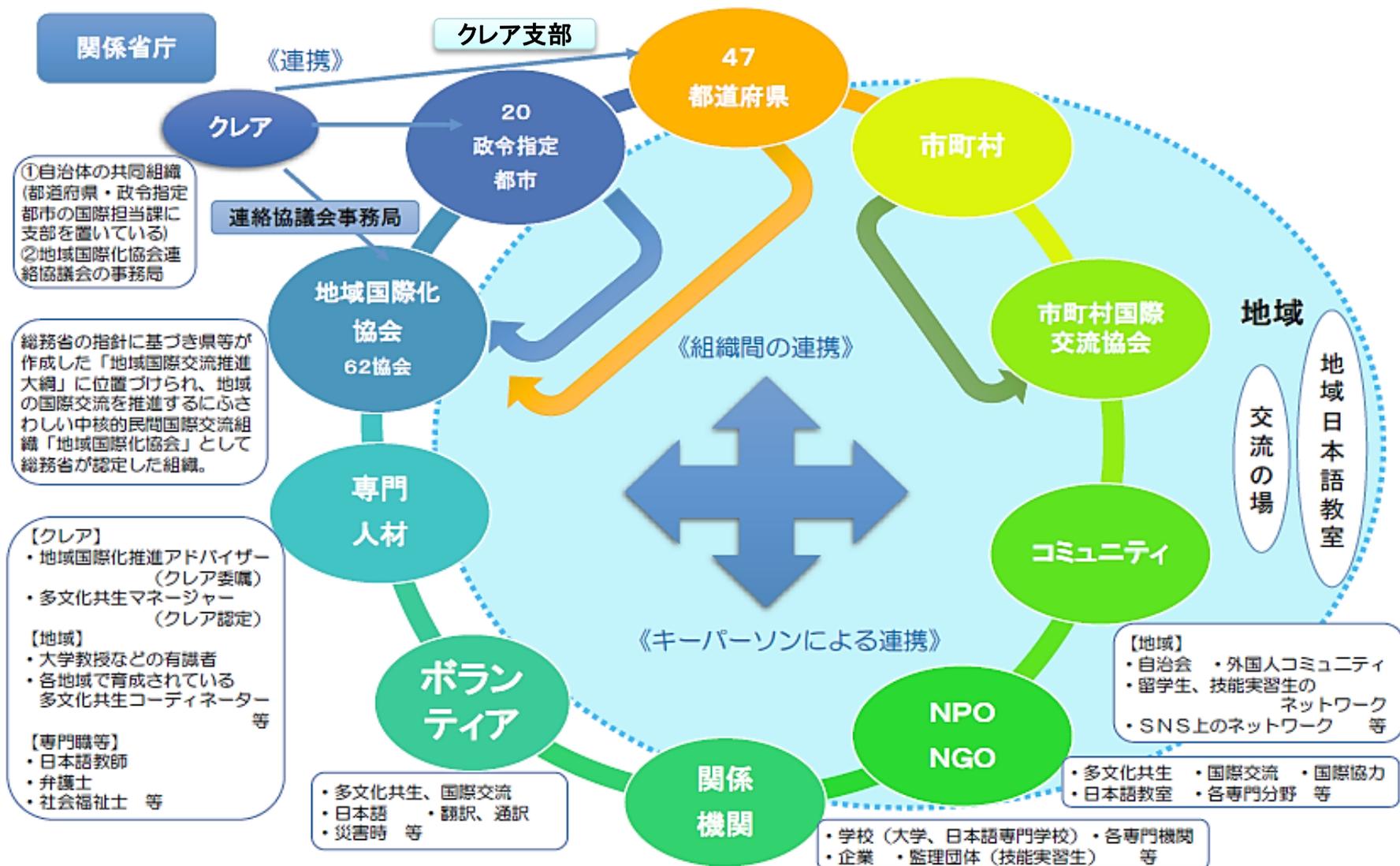
- 【調整課】
- ・自治体とJETのマッチング
- ・受入団体開拓
- ・キャリアフェア
- 【研修・カウンセリング課】
- ・来日直後・中間・終了前研修
- ・日本語研修
- ・カウンセリング
- etc.

7つの海外事務所

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
担当地域	アメリカ合衆国及びカナダ	原則として連合王国、アイルランド、ドイツ、オーストリア、オランダ、及び北欧4か国	原則としてフランス、ベルギー、ルクセンブルグ、スイス、イタリア、スペイン及びポルトガル	原則としてシンガポール等ASEAN10か国、インド及びスリランカ	原則として大韓民国	原則としてオーストラリア及びニュージーランド	原則として中華人民共和国

- ・海外の地方行財政制度、地域活性化のための方策に関する情報収集・提供
- ・国内の地方行財政制度、地域情報の発信、自治体の海外での国際化推進のための活動支援・人的交流支援
- etc.

【参考】地域における多文化共生への取り組み体制



クレアは、地域の中核的な民間国際交流組織である地域国際化協会(以下62協会)で組織する「地域国際化協会連絡協議会」の事務局として、協会の支援等も行っています。



北海道・東北ブロック

- (公社) 北海道国際交流・協力総合センター
- (公財) 青森県国際交流協会
- (公財) 岩手県国際交流協会
- (公財) 宮城県国際化協会
- (公財) 秋田県国際交流協会
- (公財) 山形県国際交流協会
- (公財) 新潟県国際交流協会
- (公財) 福島県国際交流協会

【政令市】

- (公財) 札幌国際プラザ
- (公財) 仙台観光国際協会

関東ブロック

- (公財) 茨城県国際交流協会
- (公財) 栃木県国際交流協会
- (公財) 群馬県観光物産国際協会
- (公財) 埼玉県国際交流協会
- (公財) ちば国際コンベンションビューロー
- 東京都国際交流委員会
- R3年度 (一財) 東京都つながり創生財団
- (公財) かながわ国際交流財団
- (公財) 山梨県国際交流協会
- (公財) 長野県国際化協会

【政令市】

- (社) さいたま観光国際協会
- (公財) 千葉市国際交流協会
- (公財) 横浜市国際交流協会
- (公財) 川崎市国際交流協会

東海・北陸ブロック

- (公財) とやま国際センター
- (公財) 石川県国際交流協会
- (公財) 福井県国際交流協会
- (公財) 岐阜県国際交流センター
- (公財) 静岡県国際交流協会
- (公財) 愛知県国際交流協会
- (公財) 三重県国際交流財団

【政令市】

- (一財) 静岡市国際交流協会
- (公財) 浜松国際交流協会
- (公財) 名古屋国際センター

中国・四国ブロック

- (公財) 鳥取県国際交流財団
- (公財) しまね国際センター
- (一財) 岡山県国際交流協会
- (公財) ひろしま国際センター
- (公財) 山口県国際交流協会
- (公財) 徳島県国際交流協会
- (公財) 香川県国際交流協会
- (公財) 愛媛県国際交流協会
- (公財) 高知県国際交流協会

【政令市】

- (公財) 広島平和文化センター

各協会の活動内容等は、クレアのホームページから確認できます！

<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/association/29.html>

近畿ブロック

- (公財) 滋賀県国際協会
- (公財) 京都府国際センター
- (公財) 大阪府国際交流財団
- (公財) 兵庫県国際交流協会
- (公財) 和歌山県国際交流協会

【政令市】

- (公財) 京都市国際交流協会
- (公財) 神戸国際協力交流センター
- R3年度 (公財) 神戸国際コミュニティセンター
- (公財) 大阪国際交流センター

九州ブロック

- (公財) 福岡県国際交流センター
- (公財) 佐賀県国際交流協会
- (公財) 長崎県国際交流協会
- 熊本県国際協会
- (公財) 大分県芸術文化スポーツ振興財団
- (公財) 宮崎県国際交流協会
- (公財) 鹿児島県国際交流協会
- (公財) 沖縄県国際交流・人材育成財団

【政令市】

- (公財) 北九州国際交流協会
- (公財) 福岡よかトピア国際交流財団
- (一財) 熊本市国際交流振興事業団

(注) 地域国際化協会不在団体 (1県4政令指定都市)
奈良県 (政令市) 新潟市・相模原市・堺市・岡山市

【参考】地域国際化協会・市町村国際交流協会が取り組む多文化共生施策の例



- 地域の実情に応じた生活情報の発信
- (生活ルール、日本語、医療、福祉、教育、在留資格、仕事、地域活動等)
- 災害時の多言語情報の発信

かながわ
国際交流財団
多言語医療問診票



多言語
情報発信

- 生活相談 (生活ルール、日本語、医療、福祉、教育、仕事、地域活動 等)
- 専門相談 (入管、法律、福祉、労働等)
 - ・通訳派遣、翻訳

多言語
相談窓口

愛知県国際交流協会
コミュニティガーデンを
活用した多文化共生の
まちづくり



山梨県国際交流協議会
外国人のための避難所訓練



地域国際
化の推進

- 地域ボランティアの育成
- 各種セミナーや国際フェア等開催
- NPO/NGOとの連携による支援体制の整備

日本語教室など

交流の場
つながりの場

- 「地域日本語教室」運営・支援
- 児童生徒等に対する日本語教育、進学支援
- 外国人のための避難所訓練 等

1 外国人住民向けの多言語情報ツール等の提供 – 災害時の外国人支援(1) –

災害時の外国人支援のためのツール・マニュアルの提供(クリアHPを通じて提供)

① 災害時多言語表示シート (災害時に避難所や公共交通機関等で掲示する情報掲示シート)

- ▶ クリアホームページから誰でも簡単操作で活用可能
- ▶ 12言語(※)対応のほか、「やさしい日本語」も選択可能

(※) 英語、ロシア語、スペイン語、ポルトガル語、中国語(簡体字・繁体字(別個に選択可能))、韓国・朝鮮語、タガログ語、ベトナム語、インドネシア語、タイ語、ミャンマー語、ネパール語

- ▶ 2019年度に交通情報など訪日旅行者支援関連文例、気象情報文例も追加
- ▶ 全396文例(避難所内施設表示案内、医療、水道、トイレ、風呂、利用時間表示、電話関係、ゴミ、配給、ライフライン復旧、交通情報、地震・気象情報、役所からの通知、規則事項、呼びかけ、訓練など)

災害時多言語表示シートSAMPLE

メッセージ番号：0310

(飲料水・食料・毛布) があります。

英語

(Drinking water/ food/ blankets) available .

ベトナム語

Có [(nước uống / thực phẩm / chăn mền)]

中国語 (簡体字)

有 (饮用水・食物・毛毯)

ミャンマー語

(သောက်စရာရေ၊ အစားအစာ၊ စောင်)များရှိသည်

連絡先 ○○国際交流協会
○○こくさいこらりゅうきょうかい

住所 東京都千代田区麹町1-7

電話 03-△△△-△△△△
FAX 03-△△△-△△△△

【文例】

施設 避難所、受付、救護所、ボランティア受付
表題 案内、最新情報、生活の注意 外国語の情報がります 通訳がいます
避難所 無料で利用できます お祈りできるスペースがあります
医療 医師がいます 応急処置ができます
水道 この水は飲めません
トイレ このトイレは使えません
入浴 入浴時間： : ~ :
電話 ここで携帯電話の充電ができます
ゴミ 燃えるごみ、粗大ごみ、
配給 家族に 個です 食べるものは 時 分に配ります
地域情報 ガスの使える地域 以下の場所で入浴ができます
規則 靴をここで脱いでください 火気厳禁 消灯時刻
交通情報 交通が止まっています 現在、大幅に遅れています
気象 ~から避難勧告が出されました 大雨(土砂災害) 台風 高潮

② 災害時多言語支援センター設置運営マニュアル

外国人支援の拠点となるセンターの設置運営マニュアルを提供

1 外国人住民向けの多言語情報ツール等の提供 – 災害時の外国人支援(2) –

③ 災害時外国人支援用ピクトグラム(絵文字) < 24種類 > & 食材に関するピクトグラム (絵文字)

▶ クレアホームページから誰でも簡単操作で活用可能

ピクトグラムSAMPLE

ピクトグラム	表示文	ピクトグラム	表示文
	避難場所 ひなんばしょ Evacuation Shelter		さわらないで さわらないで ください Do not touch.
	避難所 ひなんじょ Evacuation Center		火気厳禁 ここで 火を つかわないで ください The use of fire is strictly prohibited.
	受付 うけつけ Reception		医師がいます。 いしや が います Doctor is available.
	救護所 けがをなおしてくれるところ First Aid		この水は飲めます この みずは のめます This water is suitable for drinking.
	男 おとこ Men		この水は飲めません この みずは のめません This water is not suitable for drinking.
	女 おんな Women		トイレ Toilet
	立入禁止 はいれません No Entry		この電話は使えます この でんわは つかえます This phone is available.
	喫煙所 ここでは たばこが すえます Smoking Area		ここで携帯電話の充電ができます ここで けいたいでんわの じゅうでんが できます You can charge your cellular phone here.
	外国語の情報が あります がいこくごで おしらせが あります Foreign language information available.		ここで携帯電話を使わないでください ここで けいたいでんわを つかわないで ください Please do not use your cellular phone here.
	通訳がいます つうやくが います Interpreter is available.		Wi-Fi使えます Wi-Fiを つかうことが できます Wi-Fi available
	お祈りできるスペース があります ここで おいのりが できます Spaces for prayer are available.		ここにゴミを捨てないでください ここに ごみを すてないで ください Do not leave your garbage here.
	禁煙 ここで たばこは すえません No Smoking		ゴミ箱 ごみばこ Trash

4 ケガや体調不良はありますか? はい いいえ

Q1 どうしましたか?

				
ケガをした	痛みがある	熱がある	めまいがする	吐き気がする
<input type="checkbox"/>				

5 妊娠や持病はありますか? はい いいえ

				
妊娠している	心臓病がある	糖尿病がある	肝臓病がある	人工透析が必要
<input type="checkbox"/>				

6 食べられないものにチェックしてください

							
牛	豚	鶏	羊	魚	貝	小麦	卵
<input type="checkbox"/>							
						[その他]	
乳	そば	落花生	エビ	カニ	酒	その他	
<input type="checkbox"/>							

1 外国人住民向けの多言語情報ツール等の提供 – 災害時の外国人支援(3) –

④ 避難者登録カード

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人に体調なども含む情報を記入していただくためのカード
- ▶ クリアホームページから誰でも簡単操作で活用可能
- ▶ 13言語対応
- ▶ 外国公館等からの安否確認に有効

避難者登録カードSAMPLE

Evacuee Registration Card

1 Evacuee Register
避難者の登録

Name 氏名	Sex 性別	Date of birth 生年月日	Telephone number 電話番号	E-mail address メールアドレス	Evacuation Location 避難場所
1 Household representative 世帯代表者					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
2					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
3					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
4					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他
5					<input type="checkbox"/> Shelter 避難所 <input type="checkbox"/> Home 自宅 <input type="checkbox"/> Unknown 不明 <input type="checkbox"/> Other その他

4 Do you have an injury or illness?
ケガや病状などはありませんか? Yes No

Q1 What happened?
どうしましたか?

I am injured
ケガをした
 I am in pain
痛みがある
 I have a fever
熱がある
 I feel dizzy
めまいがする
 I have nausea
吐き気がする
 Other
その他

Q2 Where?
どこにいますか?

Front
正面
 Back
背面

5 Are you pregnant, or do you have a medical condition?
妊娠中または病気がありますか? Yes No

⑤ 災害時多言語支援啓発動画の公開

「災害時の外国人支援に係る動画」をホームページYouTubeで公開しています。

災害時の外国人支援等をテーマとした訓練や研修会、多文化共生の推進、防災対策などにぜひご活用下さい！

★公開中の動画

- 知識編 災害多言語支援センターの役割、活動事例など、多言語支援に係る基礎的な知識を学べる内容
- 実践編 災害時多言語表示シートの概要・作り方、災害多言語支援センターの設置・運営訓練の概要など実践的な知識を学べる内容



その他、『災害時多言語表示シートの作り方』（実践編を抜粋したもの）、知識編と実践編を編集した『ダイジェスト版』も公開しています！

※ダイジェスト版はYouTubeでのみの公開



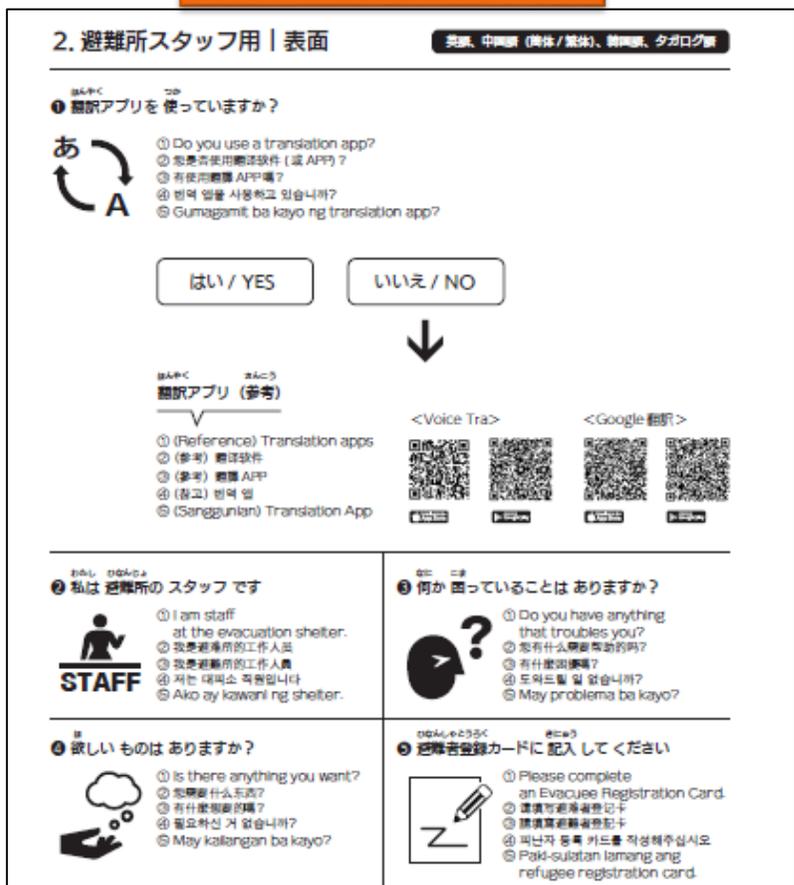
自治体国際化協会HP <http://dis.clair.or.jp/>
YouTube「災害時多言語」で動画を検索

1 外国人住民向けの多言語情報ツール等の提供 – 災害時の外国人支援(4) –

⑥多言語指さしボード (R2整備)

- ▶ 災害時に避難所等に避難してきた外国人と“とりあえず”のコミュニケーションができるツール
- ▶ 13言語対応
- ▶ 避難者登録カードへの記入誘導に対応

多言語指さしボードSAMPLE



2. 避難所スタッフ用 | 表面

英語、中国語(簡体/繁体)、韓国語、タガログ語

1 翻訳アプリを使っていますか?

あ A

① Do you use a translation app?
 ② 您是否使用翻译软件(或 APP)?
 ③ 有使用翻譯 APP 嗎?
 ④ 번역 앱을 사용하고 있습니까?
 ⑤ Gumagangit ba kayo ng translation app?

はい / YES いいえ / NO

翻訳アプリ (参考)

① (Reference) Translation apps
 ② (参考) 翻译软件
 ③ (参考) 翻譯 APP
 ④ (참고) 번역 앱
 ⑤ (Sanggunian) Translation App

2 私(は)は 避難所の スタッフ です

STAFF

① I am staff at the evacuation shelter.
 ② 我是避难所的 工作人员
 ③ 我是避难所的 工作人员
 ④ 저는 대피소 직원입니다
 ⑤ Ako ay kawani ng shelter.

3 何か 困っていることは ありますか?

① Do you have anything that troubles you?
 ② 您有什么需要帮助的吗?
 ③ 有什么困难嗎?
 ④ 저는 대피소 일 있습니까?
 ⑤ May problema ba kayo?

4 欲しいものは ありますか?

① Is there anything you want?
 ② 您需要什么东西?
 ③ 有什么想要的嗎?
 ④ 필요하신 거 있습니까?
 ⑤ May kailangan ba kayo?

5 避難者登録カードに 記入して ください

① Please complete an Evacuee Registration Card.
 ② 请填写避难者登记卡
 ③ 請填寫避難者登記卡
 ④ 피난자 등록 카드를 작성해주시시오
 ⑤ Paki-sulatan lamang ang refugee registration card.

⑦マイ・タイムライン検討ツール (R3新規)

- ▶ 台風の水害に備えるための計画作成ツール
- ▶ 13言語対応 (予定)
- ▶ 外国人防災リーダーなどを講師とした、在留外国人向けの防災教育で活用可能

マイ・タイムライン検討ツール (日本語版) SAMPLE



逃げキッド
マイ・タイムライン 検討ツール

~逃げキッドの中身~

- 1 マイ・タイムライン作成のためのチェックシート
- 2 「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでを知ろう!! (資料 1)
- 3 「台風が発生」してから「川の水が氾濫」するまでの備えを考えよう!! (資料 2)
- 4 「マイ・タイムライン」をつくってみよう!! (シール付き)
- 5 みんなでつくろう! マイ・タイムライン ~マイ・タイムラインをつくるためのガイドブック~
- 6 ご自宅に戻ったらみなおしてみよう

はじめに確認しましょう!

シール付き!

1 外国人住民向けの多言語情報ツール等の提供 – 災害時の外国人支援(5) –

「災害時に外国人支援に従事する関係者向けの研修・訓練事業」

目的

- 多発する災害を踏まえて、引き続き取組を推進していく必要があるところ、
- 災害時には他機関との連携、広域的支援が必要になる場合も多く、平時から関係者同士の「顔の見える関係づくり(ネットワークの構築・強化)」が重要
 - 平成30年度から総務省により実施されている「災害時外国人支援情報コーディネーター」養成研修の修了者の活動等も踏まえた実効性のある訓練の実施など関係者のスキルアップを目指した取組が必要であることを踏まえ、災害時に外国人支援に従事する関係者間の「顔の見える関係構築」・「関係者のスキルアップ」を支援する。

事業内容

- 「地域国際化推進アドバイザー(クリア登録)」を活用し、地域の実情を踏まえて、令和3年度は全国6ブロック※を対象とした災害時の外国人支援に係るオンライン研修会と、災害多言語支援センターの設置・運営等の訓練を3ブロックで実施する。(参加者の旅費を除く諸費用は全てクリア負担)

(※)全国6ブロックの地域:①北海道・東北②関東③東海・北陸④近畿⑤中国・四国⑥九州・沖縄

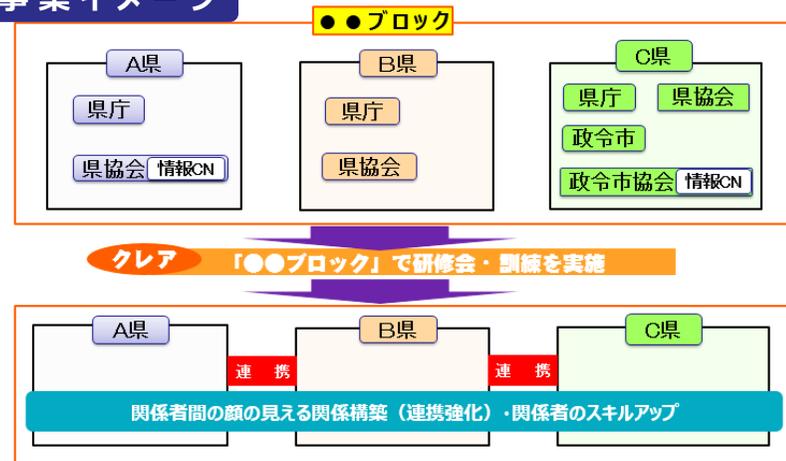
<主な対象者> 都道府県、政令指定都市、地域国際化協会、総務省の災害時外国人支援情報コーディネーター養成研修修了者など

<実施時期(予定)> 9月～2月

期待する効果

- 1 ブロック内の自治体等に対する災害時外国人支援に向けた取組推進の意識啓発
- 2 地域のブロック内の関係者間の「顔の見える関係」の構築(広域支援体制の強化)
- 3 災害時に外国人支援に従事する関係者のスキルアップ

事業イメージ



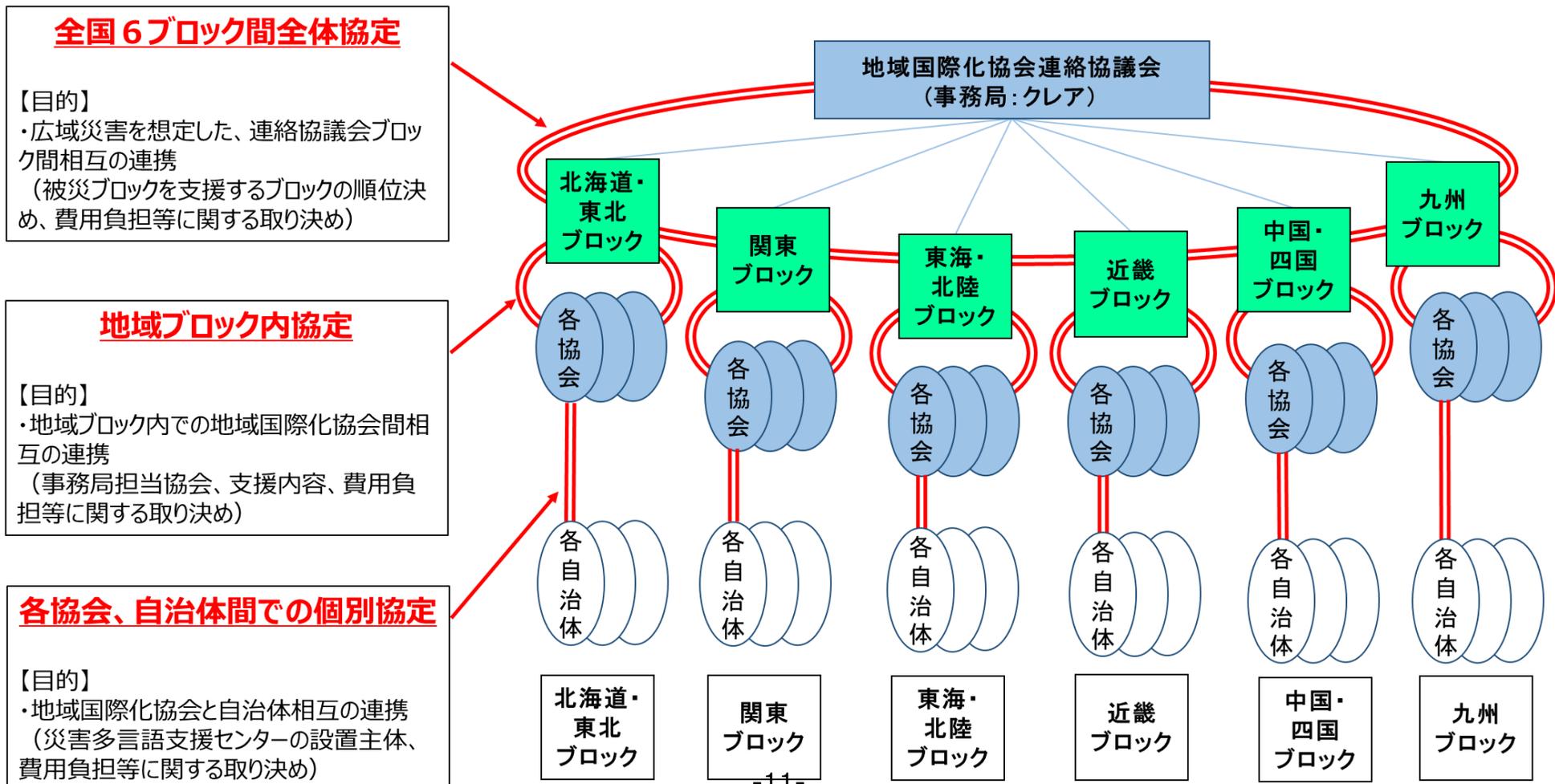
※情報CN:総務省による「災害時外国人支援情報コーディネーター」養成研修修了者



※令和元年度に近畿ブロックが実施した外国人支援訓練の様子(於:和歌山県)

【参考】災害時の外国人支援に係る地域国際化協会間の広域的な相互支援の枠組み

災害が発生した際、まず地域ブロック内で支援し合うこととする「地域ブロック内の協定」がブロック構成協会間で締結されているほか、地域ブロック内だけでは十分に対応できない場合に、他の地域ブロックが支援する「全国6ブロック間の全体協定」が全国6ブロック間で締結されている。



2 多文化共生に係る施策立案支援 – 多文化共生に係る情報発信の充実(1) –

(1) 地域国際化推進アドバイザーの派遣

多文化共生の推進に向けた取組へのアドバイス、地域住民向けの講習会等に有識者をアドバイザーとして派遣(災害時外国人支援関係・やさしい日本語がテーマ)年1回(その他テーマ)2年に1回、派遣費用はクリア負担)

- ➔ アドバイザー派遣分野例 多文化共生のまちづくり、やさしい日本語、災害時の外国人支援、医療通訳、外国人児童支援、外国人相談窓口運営など ※オンライン派遣可



研修を行うアドバイザー

(2) 全国の優良取組事例の視察とローカライズ(事例の良いところを自らの地域に応用すること)を盛り込んだ研修として『多文化共生先進取組事例「体験塾」』を実施・同事例をクリアHP等を通じて紹介



多文化共生先進取組事例「体験塾」(視察)

(3) 多文化共生ツールライブラリーの運営

各団体により作成された多文化共生推進に資するツール(例:外国人住民向け防災ガイド等)をクリアHP上で分野別にライブラリー化して自治体等における新たなツール作成を支援



(4) 多文化共生ポータルサイトの運営

自治体による多文化共生に関する施策立案や情報収集をサポートするため、国の施策の動向や先進事例などの情報をクリアHPを通じて一元的に提供 ※新型コロナウイルスに関する情報も掲載



2 多文化共生に係る施策立案支援 – 多文化共生に係る情報発信の充実(2) –

(5) 地域国際化協会情報共有プラットフォームの設置

チームコミュニケーションツール（SLACK※）を活用した全国の地域国際化協会間で相談・情報共有ができる場を設置

- ➔ 電話やメールでは相談しづらいような、ちょっとした悩みも、チャット感覚で「気軽に相談」
- ➔ 平時から災害時まで、いま全国で起こっている事柄に対する「情報の見える化」

※SLACKとは、参加者同士が話題別のチャットルーム（チャンネル）に参加したり、他の参加者へダイレクトメッセージを送ったりしてコミュニケーションを行うことができるサービス。

各地域国際化協会での活用

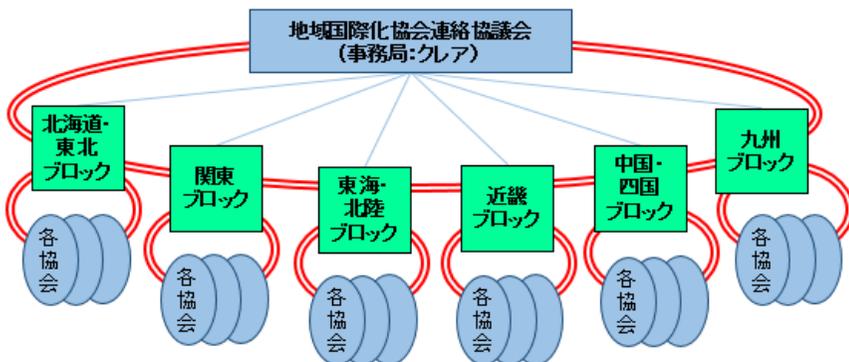


- ・全国の協会間で相談・情報共有
 - ➔ 新型感染症対策などの新たな課題に対して、協力して対応
 - ➔ 平時から広域間の関係構築
 - ➔ 災害発生時の連絡ツールにも

クリアでの活用



- ・全国共通の課題を抽出
 - ➔ クリアの施策に反映
 - ・良事例のピックアップ
 - ➔ クリアHPやSNSで共有（※掲載の可否は事前に確認）



3 先進的な多文化共生事業に対する助成

◎ **自治体や地域国際化協会が実施する地域の多文化共生の推進に資する先進的な事業等に対して助成**

◎ **助成した事業のうち特に優良なものによってはクリアホームページ(※)等を通じて紹介するなど情報発信**

(※) クリアHP上で「多文化共生事業事例集」として公表（分野別に事業のポイントや工夫点等を掲載）

⇒ <http://www.clair.or.jp/j/multiculture/shiryoku/jigyo-genre.html>

事業名 (予算額)	多文化共生のまちづくり促進事業 (令和3年度実施について45件採択)
対象団体	都道府県／市区町村／自治体又は地域国際化協会と連携するNPO法人等
対象事業	1. 医療・保健・福祉支援 2. 防災支援 3. 教育支援 4. 労働環境整備 5. 居住・生活支援 6. 外国人住民の自立と社会参画支援 等
助成額	・都道府県、指定都市： <u>上限400万円</u> ・市区町村、地域国際化協会等： <u>上限300万円</u> ・複数団体の共同事業： <u>上限400万円</u>
申請時期	令和3年8月上旬～9月下旬以降（令和4年度事業実施分）

～助成事業例～（公財）かながわ国際交流財団

外国人住民子育て支援のためのガイドブック制作・普及および地域啓発事業

母子保健・子育て支援従事者向けに外国人住民の子育てを支援する実践事例を織り交ぜながら、イラストレポート（イラストと文字を融合した説明書）の手法を取り入れたガイドブックを作成し支援態勢のボトムアップを行う。



福岡県福岡市

「やさしい日本語」推進事業

外国人が福岡市で生活する時に知っておきたい情報を、ラジオ放送（音声）とホームページ（音声と文字）を活用し「やさしい日本語」で提供。



4 多文化共生を推進する人材の育成・効果的な活用を支援(1) ～多文化共生マネージャーなど担い手としての人材育成支援～

(1) 多文化共生に関する専門的な研修を全国市町村国際文化研修所(JIAM)と共催で実施

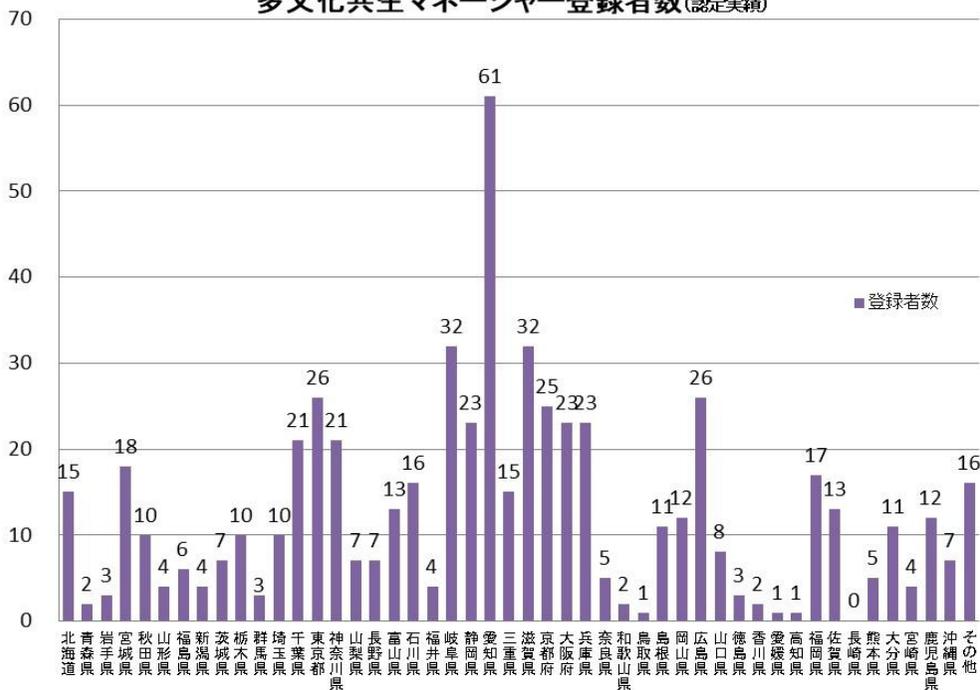
- ▶ 自治体職員が受講する場合に研修費を助成、地域国際化協会職員の場合に研修費と交通費を助成
- ▶ 自治体等からの要望を踏まえて、令和2年度に外国人相談窓口の相談員等を対象とした研修を新設

➔【令和3年度実施予定研修】

- ・多文化共生の実践コース(多文化共生マネージャー認定要件) ・外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援 ・多文化共生の地域づくりコース
- ・災害時における外国人への支援セミナー ・外国人相談窓口の運営 ・外国人が安心して医療を受けられるための環境整備

(2) 多文化共生マネージャーの認定 全国で598名(令和3年1月1日現在)

多文化共生マネージャー登録者数(認定実績)



多文化共生マネージャーとは

上記のJIAM共催研修のうち、認定要件研修を修了するなど地域における多文化共生を推進する専門的な知識を備えた人材としてクリアが認定。地域の特徴や地域特有の課題を踏まえ、多文化共生推進計画(指針)や取組施策の策定、各施策の実施に向けた関係機関・団体とのコーディネート・実践などを行います。

～多文化共生マネージャーの活動事例～

外国にルーツを持つ子どもへの教育支援事業(滋賀県国際協会)

子ども自身が進学・就労を考える機会を創出するため、外国にルーツを持つ先輩たち等と話す機会を設ける「進路ガイダンス」や「キャリアデザイン研修 職業人と語る会」の実施に際して、多文化共生マネージャーである滋賀県国際協会の職員の方がご尽力されました。



4 多文化共生を推進する人材の育成・効果的な活用を支援(2)

JIAMと共催する研修

研修名	研修期間
多文化共生の実践コース ※多文化共生マネージャー認定研修	【前期】 令和3年7月7日(水)～7月9日(金) 【後期】 令和3年9月15日(水) ～9月17日(金)
多様性社会を生きる「次世代」の育成 ～外国につながる子どもたちへの学習支援～	令和3年7月26日(月) ～7月30日(水)
多文化共生の地域づくりコース	【第1回】 令和3年8月30日(月) ～9月3日(金)
	【第2回】 令和4年1月31日(月) ～2月4日(金)
災害時における外国人への支援セミナー	令和3年9月27日(月) ～9月29日(水)
外国人相談窓口の運営	令和3年11月4日(木) ～11月5日(金)
外国人が安心して医療を受けられるための環境整備	令和4年2月21日(月) ～2月22日(火)

多文化共生マネージャーの認定後のフォロー

- ◆ **研修の実施** (フォローアップ研修/ネットワーキング・事例発表)
 - ・多文化共生担い手連携促進事業での研修会 タブマネ認定式
- ◆ **検討会への協力** 「多文化共生の担い手の連携促進に向けた検討会」
 - ・各ブロックからタブマネを委員として選定(年1～2回開催)
- ◆ **情報共有** メーリングリスト(賛同者のみ)による情報提供など
- ◆ **タブマネの活動の広報** 市民国際プラザメルマガでの活動報告(月1回)
地域国際化フォーラムへの寄稿

多文化共生マネージャーについて 認定の流れ

応募

- ・全国市町村国際文化研修所(JIAM)のホームページから研修申し込み
- ・前期・後期(計6日間)全日程をご受講いただける方を対象
- ・研修の申し込みにあたっては、募集ちらしの記載事項を必ず確認のこと。
- ・認定要件の1つとなる課題研究について、クリアホームページにて確認のこと。

前期研修 受講

- ・多文化共生の実践コース(前期)受講
- ・課題研究、タブマネ認定の流れについてクリアから説明。

研究 計画書 提出

- ・研究計画書を作成し、電子メールでクリア担当まで提出してください。

後期研修 受講

- ・多文化共生の実践コース(後期)受講

課題 レポート 提出

- ・課題レポートを作成し、電子メールでクリア担当まで提出してください。

課題 レポート 返却 タブマネ 認定式

- ・クリアが指定するアドバイザーによるアドバイスが付された課題レポートを全受講者分とりまとめ、多文化共生の担い手連携促進研修の際に行われる「タブマネ認定証交付式」にて認定証を授与します。

4 多文化共生を推進する人材の育成・効果的な活用を支援(3)

JIAM共催研修に対する助成

- ・多文化共生の地域づくりコース ・多文化共生の実践コース
- ・多様性社会を生きる「次世代」の育成～外国につながりを持つ子どもたちへの学習支援～ ・外国人相談窓口の運営
- ・災害時における外国人への支援セミナー ・外国人が安心して医療を受けられるための環境整備

助成対象

○地方公共団体の職員

研修費のみが助成対象となります。

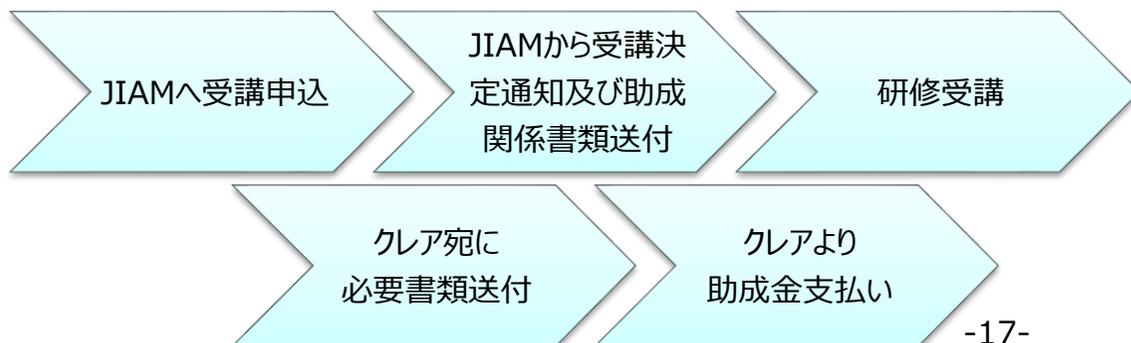
○地域国際化協会及び 市区町村国際交流協会の職員

研修費及び交通費が助成対象となります。

○地方公共団体や、地域国際化協会・市区町村国際交流協会と協働で 多文化共生等の事業推進に取り組むNPO・NGO等の職員 ※研修受講及び助成にあたり、地方公共団体もしくは地域国際化協会の推薦が必要

研修費及び交通費が助成対象となります。

受講～助成の流れ



助成を受けるには

○研修費

助成対象者が納入する受講経費は、**助成後の金額**になります。**研修費の助成にあたり、手続きは必要ありません。**

○交通費

各研修終了後2週間以内（実践コースは後期終了後）に、クリアまで必要書類をご提出ください。なお、交通費助成の上限は「最も経済的な通常の経路及び方法」に基づき計算したクリア基準が適用されます。また、航空機の利用につきましては、条件がございます。ご利用予定の経路が上限内に収まるかや、航空機の利用可否について確認されたい場合は、特急券等を手配される前に、クリア多文化共生課までご連絡ください。

詳細：

<http://www.clair.or.jp/j/multiculture/jiam/index.html>

4 多文化共生を推進する人材の育成・効果的な活用を支援(4)

クリア主催研修

体験塾	未定	横浜市	先進事例についての講義等
ローカライズ研修	8月	オンライン	先進事例についての講義等
多文化共生の担い手の連携促進事業	12～1月	オンライン	未定（研修会・意見交換会等）
多文化Opinion Exchange	12月	オンライン	未定（意見交換等）
災害時に外国人支援に従事する関係者向け研修訓練事業	9～2月	全国6ブロック	災害対応訓練・研修等
豪州多文化主義政策交流プログラム	11月予定	豪州	今年度はシドニーを予定
オンライン研修	上半期予定	オンライン	オンラインでのコミュニケーションに関する研修（新設）

地域国際化協会の研修

国内研修 ①管理者向け ②担当者向け	未定	未定	未定 (研修会・意見交換会等)
--------------------------	----	----	--------------------

多文化共生の担い手連携促進研修会

多文化共生の推進に向けて、地域における多文化共生マネージャー(以下「タブマネ」という)(※1)など多文化共生の専門知識を備えた人材をはじめとした多文化共生関係者(以下「担い手」という)(※2)の連携・協働が求められています。また、クリアが新たに認定したタブマネのモチベーションの向上をはじめ、スキルアップに向けた支援も必要です。以上を踏まえ、地域レベル及び全国レベルで担い手のつながり(ネットワーク構築・強化)やスキルアップを目指した研修を実施します。

(※1) 地域における多文化共生を推進する専門知識を備えた人材としてクリアが認定している。

(※2) 多文化共生に係る専門知識を備えた人材、自治体、地域国際化協会、市区町村国際交流協会NPOなど民間組織等

- (1) 2021年度にクリアが新たに認定したタブマネの認定証交付式
- (2) 国の施策動向や先進事例紹介等を内容とした研修会

【テーマ】日本語教育（予定）

【対象者】地域国際化協会、市区町村協会、地方公共団体、NPO等関係団体の職員、タブマネ等

【実施時期】11月～1月

(オンライン1回、現地1回)

※新型コロナウイルス感染症の状況により開催方法変更の可能性あり

多文化共生の担い手連携促進研修会

『外国人の子育て支援』

令和2年12月17日(木) 第1部：10:00～12:00
第2部：13:30～17:00

<第1部>	10:00～ 主催者あいさつ、ファシリテーター紹介、研修の説明(1日の流れなど)
10:15～	【講話】「外国にルーツのある子どもの乳幼児期に必要な支援とは」 岡山 西子 氏(公益社団法人全国幼児教育研究会 顧問)
11:25～	【事例紹介】「西宮市の多文化共生教育体制について-多文化ルームXEDOUの取組-」 鈴木 真之 氏(西宮市教育委員会事務局 学務教育課 主幹) 川上 真実 氏(多文化ルームXEDOU 社会福祉法人せんねん村 多文化共生教育コーディネーター)
12:00	第1部終了
<第2部>	13:30～ タブマネ新規認定者紹介
13:50～	グループワーク、発表(第1部の講話、事例紹介について)
14:45～	【導入講話】「乳幼児期の子育て支援に向けて、今後のアクションに繋げるために」 土井 桂洋 氏(地域国際化推進アドバイザー)
14:55～	【事例紹介】「多文化小児保健師の実践について」 加藤 知彦 氏(一般社団法人多文化リソースセンターやまなし 代表理事)
15:50～	グループワーク、発表(事例紹介について)
16:40～	総括
16:50～	修業感謝
17:00	閉会

【申込】 地域国際化協会、市区町村協会、地方公共団体、NPO等関係団体の職員、多文化共生マネージャー等
以下フォームよりお申込みください
<https://bit.ly/37Txyoy>

【申込】 以下フォームよりお申込みください
<https://bit.ly/37Txyoy>

【定員】 第1部：200名(先着順)
第2部：50名(先着順)
※第1部のみ、または第1部・2部両方の参加

【開催方法】 オンライン会議システム(Zoom)
※第1部・第2部ともにZoomにて開催いたします

※本研修会の開催は多岐にわたるため、申込み人数に制限を設けてお申し込みいただきたく存じます。



4 多文化共生を推進する人材の育成・効果的な活用を支援(5)

多文化共生の担い手連携促進事業(アドバイザー派遣・助成金)

目的

多文化共生マネージャーなど多文化共生の専門知識を備えた人材をはじめとする多文化共生関係者(担い手)については、その人数に地域差があるほか、自治体や地域国際化協会等の関係機関での効果的な活用が課題となっている。また、毎年のように大規模な災害が各地で発生する中、広域的な関係機関同士の連携・協働も課題となっている。こうした状況を踏まえ、地域における持続的かつ効果的な多文化共生の取組を醸成するため、担い手連携の取組や災害時の外国人支援体制強化の取組など、多文化共生関係者や関係機関同士の広域的な連携・協働に向けた取組を支援する。

※「多文化共生の担い手連携促進事業」と「災害時外国人支援体制強化支援事業」の統合

事業内容

<支援対象団体>

- (1) 各地区(全国6ブロック)(※)の地域国際化協会連絡協議会(ブロック協議会)
(※) ①北海道・東北②関東③東海・北陸④近畿⑤中国・四国 ⑥九州・沖縄
- (2) 地域国際化協会 (3) 市区町村国際交流協会(協会が存在しない場合は市区町村) (4) その他、理事長が必要と認めた団体

<対象となる取組>

各地区のブロック協議会または、複数(2以上)の助成対象団体が主体となって行う取組で、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化を目指して行う次の取組を対象とする。

- (1) 担い手の広域的な連携を促進することを目的として実施する研修会、ワークショップ、意見交換会等
- (2) 災害時多言語支援センターの設置・運営訓練、災害時における外国人支援対応状況の振り返り会等
- (3) その他、広域的な担い手の連携または災害時の外国人支援体制強化に資すると認められる取組

<支援内容>

- (1) 連携・協働に係るアドバイザー・有識者の派遣
- (2) 広域的な連携・協働に向けた取組に対する助成(上限額:10万円)

事業例

- 1 近畿発!今、あらためて“多文化共生”を問い直す(パネルディスカッション、グループトーク) <近畿地域国際化協会連絡協議会>
- 2 「災害時外国人支援セミナー」での講義およびワークショップ <公益財団法人 山梨県国際交流協会>

5 自治体、地域国際化協会とのNGO・NPOとの連携を支援～市民国際プラザ～



平成11(1999)年に設置。(一財)自治体国際化協会と(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)がクレア1階にて協働で運営。

● 相談したい・広報を依頼したい -Fb, Twitter,メルマガ、掲示板

☎電話、✉メール、🗣️zoomにて**NGO・NPOとの連携等**に関する相談や連携支援、**地域の国際化**に関する相談を、**随時受付**
☎03-5213-1734 ✉international_cooperation@plaza-clair.jp

<http://www.plaza-clair.jp/>

【事例1】地域国際化協会からの要請 <北海道国際交流・協力総合センター>

「高校生・アジアの懸け橋養成事業」で現地研修先NGOの紹介要請。受入NGOを紹介・協力依頼

【事例2】地域国際化協会からの要請 <山形県国際交流協会>

自治体とNGO・NPOの連携による多文化共生推進活動の好事例の照会

【事例3】自治体からの要請 <下関市>

近年新設された一般市における国際交流協会の照会

【事例4】NGOからの要請 <NPO法人ハロハロ>

フィリピン・セブの水道支援のために実績のある自治体紹介の要請を受け、横浜市を紹介



「高校生・アジアの懸け橋養成事業」

● 調べたい ● 連携したい

1. **多文化共生、地域の国際化、グローバルな課題、SDGs等**に関する最新情報を提供
2. **市民国際プラザの調査による全国の自治体、NGO・NPO等の好事例/グッドプラクティス**の発信
3. **支援団体リスト・キーパーソンリストでのつなぎ先の紹介**



多文化カフェ。地域の人々と外国人住民との食を通じた交流(雲南市)

好事例)

雲南市役所と(一社)ダイバーシティうなんtoiroの協働による多文化・多様性を受け入れる魅力ある地域づくりの取組

好事例)

松山市、まつやま国際交流センター、えひめグローバルネットワーク、Community Lifeの協働による国際協力活動と松山市のESD/SDGsを推進取組

● 地域国際化推進アドバイザーの派遣

多文化共生の推進に向けた取り組みへのアドバイスや住民向け講習会等への有識者の派遣

◎ 派遣申請窓口は市民国際プラザとなっている

➔ アドバイザー派遣分野の例

- 多文化共生のまちづくり
- やさしい日本語
- 災害時の外国人支援
- 医療通訳
- 外国人児童支援など



● つながりたい、学びたい (セミナーの開催)

地域のニーズを踏まえるとともに自治体・地域国際化協会・NPO等がつながり、交流する学びの場としてのセミナーを毎年開催

①自治体とNGO/NPOの連携推進セミナー (多文化共生)

②地域国際化ステップアップセミナー (多文化共生)

令和2年 12月17日 (ZOOM)
テーマ: 「外国人の子育て支援」

※ 令和2年度は①②を「多文化共生の担い手連携推進事業」として実施



③地域国際化ステップアップセミナー (国際協力)

令和3年 1月28日 (ZOOM)
テーマ: 「コロナ時代の国際協力と地域づくり」

● 過去セミナー実績 <http://www.plaza-clair.jp/event/index.html>

6 地域国際化協会と連携して地域の国際化・多文化共生の推進を支援

クリアは「地域国際化協会連絡協議会」の事務局を担っており、主に以下の取組を推進。

(1) 地域国際化協会職員を対象とした研修の実施

事業実施に係るノウハウ等の習得など協会職員の資質向上のための研修を実施。

令和3年度実施研修 日程		開催地	内容
国内研修	①事業担当者研修 (時期未定)	未定	テーマ：未定
	②管理者研修 (時期未定)		テーマ：未定
海外研修	①豪州多文化主義政策 プログラム 11月(予定)	オーストラリア	シドニー訪問(予定)
	②自治体の海外戦略～活力あるアジアとの地域間交流促進～ (令和3年8月19日～8月29日)	シンガポール	今後の地域間交流の契機とするべく政府機関や日系企業の訪問して意見交換等を行い、海外交流の現状・課題等を学習

(2) 災害発生時に地域国際化協会間の連携が進むよう支援

広域的な災害支援体制の整備・訓練実施 等

- ➔ 地域国際化協会間の広域的な相互支援の枠組み整備
- ➔ 支援体制づくりのためのアドバイザー派遣・「災害時外国人住民支援活動助成金」の交付

(3) 地域国際化協会の共通課題への対応や人材育成の取組への支援

情報交換・共有、人材育成 等

- 【連絡協議会事務局としての取組】
- ①総会(5月)・幹事会(7月・3月)の開催
 - ②共通課題の解決を目的とした課題研究会の開催(10月、2月)
 - ③地域ブロック交付金の交付(ブロック単位での会議・研修などを支援。30万円上限)
 - ④研修助成(クリア主催研修、外部研修参加の際の研修費や交通費等の助成。10万円上限)

- 【クリアとしての取組】
- ①「地域国際化協会ダイレクトリー」の改訂・公開
 - ②地域国際化協会の広報
 - ③多文化共生の担い手連携・協働に向けた取組(研修会、ネットワーキング事業等)への助成、アドバイザー派遣



～熊本地震の際、熊本市国際交流会館に開設された災害多言語支援センター～

【参考】クレアの情報ツール

一般財団法人
自治体国際化協会
CLAIR

クレアの情報発信

全国ベースの情報のたまり場
として、ご活用ください！
情報募集しています！

SNS

フェイスブックやツイッターでは、
クレアの取組み、イベント、
多文化共生に関するイベント、
参考情報や優良事例、
また災害時に役立つ情報を
発信、シェアしています。



www.facebook.com/tabunka.clair



www.twitter.com/CLAIR_tabunka

ぜひ、いいね！やフォローしてください。

ポータルサイト



多文化共生ポータルサイトは、多文化共生に
関する施策立案や情報収集をレポートするポ
ータルサイトです。



特に、災害対応に必要な情報
を網羅するページ：

<http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/disaster/index.php>

また、外国人支援に関する各協会の多言語化情報
を収集し、どなたでもご活用いただけるよう、ペ
ージにストックしています。

全国で使える多言語ツールを作成した際は、
ぜひ、クレアに一報いただければ幸いです。



支援者向け新型コロナウイルス関連情報
も、とりまとめて掲載しています。

<http://www.clair.or.jp/tabunka/portal/info/contents/114514.php>

市民国際プラザ



自治体・
地域国際化協会と
NGO・NPOとの
連携支援



<https://www.facebook.com/Siminkokusaiplaza.janic/>



https://twitter.com/janic_plaza

ぜひ、いいね！やフォローしてください。
プラザHPの掲示板をご活用ください。

ツールライブラリー

自治体・地域国際化協会等により作成されたツールを
クレアのホームページ上で提供し、多文化共生の推進
に役立つ各種ツールが検索できます。

http://www.clair.or.jp/j/multiculture/tool_library/

